みずほCustomer Desk Report 2018/02/06 号 (As of 2018/02/05)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
				公示仲値	109.90
TKY 9:00AM	110.02	1.2447	136.95	1.4107	0.7906
SYD-NY High	110.29	1.2475	137.15	1.4150	0.7954
SYD-NY Low	108.99	1.2362	134.92	1.3953	0.7875
NY 5:00 PM	109.06	1.2368	134.92	1.3961	0.7878

NY DOW	24,345.75	▲ 1,175.21	日本2年債	-0.1400	▲1.00bp
NASDAQ	6,967.53	▲ 273.42	日本10年債	0.0800	0.00bp
S&P	2,648.94	▲ 113.19	米国2年債	2.0383	▲10.50bp
日経平均	22,682.08	▲ 592.45	米国5年債	2.4428	▲14.48bp
TOPIX	1,823.74	▲ 40.46	米国10年債	2.7084	▲13.18bp
ｼｶｺﾞ日経先物	21,600	▲1,380.00	独10年債	0.7315	▲3.35bp
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	7,334.98	▲108.45	英10年債	1.5565	▲1.95bp
DAX	12,687.49	▲97.67	豪10年債	2.8835	7.10bp
ハンセン指数	32,245.22	▲ 356.56	USDJPY 1M Vol	9.45	1.38%
上海総合	3,487.50	25.42	USDJPY 3M Vol	9.10	0.78%
NY金	1,336.50	▲0.80	USDJPY 6M Vol	9.11	0.53%
WTI	63.43	▲2.02	USDJPY 1M 25RR	-1.61	Yen Call Over
CRB指数	195.67	▲1.77	EURJPY 3M Vol	9.08	0.38%
ドルインデックス	89.66	0.46	EURJPY 6M Vol	9.08	0.26%

東京

ｵｾｱﾆｱ時間、ﾄﾞﾙ円は日中高値110.29まで上昇する場面も見られたものの、軟調推移となり110.02ﾚﾍﾞﾙで東京時間ｵｰﾌﾟﾝ。先週金曜日の米株安の流れを引き継いだことで日経平均株価が350円超安寄りし、さらに下げ幅を500円超まで拡大する中、ﾄﾞﾙ円は109.79まで下落。その後、安部首相が衆議院予算委員会で「まだﾃﾞﾌﾚ脱却とは言えない」と発言、日銀に大胆な金融緩和の継続を求めたものの市場の反応は限定的。109円台後半での小動きとなり、110.00ﾚﾍﾞﾙで海外に渡った。(東京15:30)

ロンドン

ﾛﾝﾄﾞﾝ時間のﾄﾞﾙ円は下落した。110.00ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。東京時間同様、欧州株の下げを受け、ﾘｽｸ回避姿勢が強まったことでﾄﾞﾙ円は109.65まで下落。109.82ﾚﾍﾞﾙでﾆｭｰﾖｰｸへ渡った。ﾎﾟﾝﾄﾞﾄﾞﾙは軟調推移した。1.4118ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。英首相府関係者が EU離脱後の欧州連合関税同盟を排除していると述べたことや1月の英ｻｰﾋﾞｽ部門購買担当者景気指数が53.0（前回54.2）と16ヶ月ぶりの低水準となりﾌﾞﾚｸﾞｼﾞｯﾄを巡る英景気先行きが懸念が強まっていることが確認されたことから1.4026まで下落し、安値圏のまま1.4036ﾚﾍﾞﾙでﾆｭｰﾖｰｸへ渡った。(ﾛﾝﾄﾞﾝﾄｰﾙﾌﾘｰ 00531 444 179 西海)

ニューヨーク

先週の米雇用統計で賃金が上昇していたことを背景にしたﾄﾞﾙが買われる一方、米長期金利上昇を受け世界的に株式市場が軟調に推移する展開に円買いも強まり、ﾄﾞﾙ円の上値は重く、109.82ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は狭いﾚﾝｼﾞでの推移が続くが、米1月非ISM製造業景況指数が3ヶ月ぶりに上昇し、予想を上回る結果となったことから110.26まで上昇。しかしﾀﾞｳ平均株価が軟調に寄り付いた後、下げ幅を拡大、25,000ﾄﾞﾙを下抜けると下落ｽﾋﾟｰﾄﾞを加速し、1,500ﾄﾞﾙ超下落、24,000ﾄﾞﾙも下抜けし、ﾘｽｸｵﾌの流れからﾄﾞﾙ円は109.12まで下落。その後もVIX(恐怖指数)がｷﾘｼｬ危機の水準まで急伸する中、更に円買いが進み、安値108.99まで続落。終盤、やや買い戻される場面も見られたものの、上値は重く、109.06でｸﾛｰｽﾞした。尚、市場関係者の間では、本日の市場はVIXのｼｮｰﾄｶﾊﾞｰがﾄﾘｶﾞｰになったとの話が聞かれた。一方、ﾕｰﾛﾄﾞﾙはﾕｰﾛﾎﾟﾝﾄﾞの買いに下値をｻﾎﾟｰﾄされ、1.2441ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は株式市場が軟調に推移する中、ﾄﾞﾙ買い戻しが強まり、加えてISM非製造業景況指数結果を受けたﾄﾞﾙ買いもあり、1.2399まで下落する。その後暫くは狭いﾚﾝｼﾞでの推移が続いたが、ﾕｰﾛ円の売りが加速したことでﾕｰﾛﾄﾞﾙはｽﾄｯﾌﾟを巻き込み、1.2362まで下落し、1.2368ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当：田家

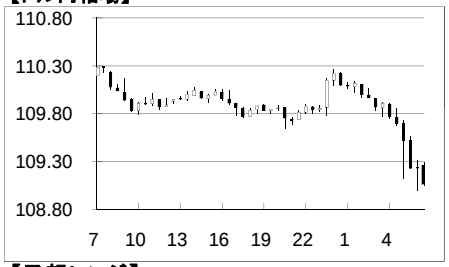
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
2月5日	17:55	独	マークイット ドイツ サービス業PMI・確報	1月	57.3	57.0
	19:00	欧	小売売上高(前月比/前年比)	12月	-1.1%/1.9%	-1.0%/1.9%
	23:45	米	マークイット米国サービス業PMI・確報	1月	53.3	53.3
2月6日	0:00	米	ISM非製造業景況指数	1月	59.9	56.7
	1:00	欧	ドラギECB総裁 講演「金融政策はデータに完全に依拠、時間軸に沿って進展」			

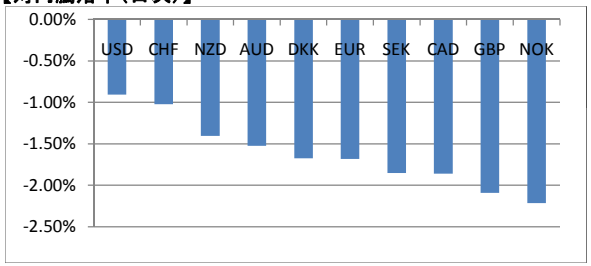
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
2月6日	9:30	豪	小売売上高(前月比)	12月	-0.2%	1.2%
	12:30	豪	RBAキャッシュレート		1.5%	1.5%
	18:00	欧	バイトマン・ドイツ中銀総裁 講演		-	-
	18:10	独	マークイット ドイツ小売業PMI	1月	-	55.1
	18:10	欧	マークイット ユーロ圏小売業PMI	1月	-	53.0
	22:50	米	ブラード・セントルイス連銀総裁 講演		-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.00-109.50	1.2300-1.2420	134.00-135.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は米株が大幅下落する中、リスクオフの流れからドル円は110円台前半から108.99まで大きく下落した。本日のドル円は下値を試す展開を予想する。昨日のダウ平均株価は一時1,500ドル以上下落し、先週金曜日以降の株安の流れは継続していると思料。VIX(恐怖指数)も2015年8月以来の高値水準まで急騰しており、まずは1月26日の直近安値108.28を試す展開か。